

6月5日(木)

命を守るためにできること ~総合避難訓練~

5歳 はっぴーぐみ



消防士さんから
「おかしも の合言葉
知ってるかな？」
と尋ねられたはっぴーぐみさん。
おさない
かけない
しゃべらない(しずかにする)
もどらない
自信を持って答えられていました!

3歳 つきぐみ

消防車の見学では
「このボタンはなんですか？」
「ホースは
どのくらいのながさですか？」
疑問に感じたことや思ったことを
自分の言葉で
相手に伝える大切さを
今日も感じたひとときでした。



日頃訓練を繰り返して「いざ」というときに備えることは
こどももおとなも必要不可欠な手立てです。
今日は消防士さん達と一緒に練習してみよう。



4歳 ほしぐみ



「必要な時は
おとなの話を聞いて行動する」
という事が身に付いているのを感じます。
話をしているおとなをしっかり見て
自分達がどのようにすればよいか
判断できることは
緊急時にはとても大切な事です。

おとなの役割、確実に

救命講習や消火訓練は
命を守るために必要な手立て。
訓練は常に真剣に
感覚を心に刻むように。

胸の底ふかく沈んでいても
いつだって取り出して
実践に活かすことが出来る様に
するためです。

